

## 【研究概要】

全身薬物療法を実施中の切除不能進行がんおよび転移・再発固形がん患者に対し、治療や症状に関連する電子デバイスを用いた（患者報告アウトカム；PRO）をモニタリングすることの有用性を検証する。そのため、在宅モニタリング有りと在宅モニタリング無しの2群にランダム化割付し、登録時からの（全生存期間；OS）と（健康関連 Quality of Life；HRQoL）を比較する。